

## 4 月定例教育委員会 会議録

日	時	平成31年4月10日(水) 午前9時30分～午前10時30分
場	所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	小林教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員	
出席事務局職員	饗場教育部長・太田教育総室長・佐藤生涯学習室長(生涯学習課長兼任)・星野総務課長・寺田学校教育課長・内藤学事課長・穂山教育施設課長・西海甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中歴史文化財課長・小林スポーツ課長、本田図書館長・橘田総務課課長補佐・宮川総務課課長補佐・保坂総務課主任	
傍聴人	なし	
署名委員		
委員会書記		
・教育委員あいさつ		
・会議録署名委員の指名 市川職務代理者		
・3月定例会会議録、3月臨時会会議録の承認 原案のとおり承認		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 20px;">小林</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 20px;">末木</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 20px;">市川</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 20px;">岡田</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 20px;">原</div> </div>		
<p><b>1 開会</b></p> <p><b>小林教育長</b></p> <p>これより4月定例教育委員会を開会します。</p> <p><b>(1) 教育委員あいさつ</b></p> <p><b>小林教育長</b></p> <p>今日は、季節が一つ戻ったような天気になってしまいました。この雨でソメイヨシノも大分散してしまうのではないかと考えております。桜の季節もあっという間に過ぎようとしています。この世に散らない花はありませんが、桜ほど、つぼみの頃から葉桜になるまで注目される花は少ないと思います。開花予想がある花はほかにあるでしょうか。花が散ってもその散り際にさえも美しさを感じてしまう日本人。桜の花の命が短いだけに、一層日本人の心に訴えるものがあるのではないのでしょうか。</p> <p>こんな俳句があります。「花筏水に遅れて曲がりけり」「花筏」は水に浮く花屑を筏に見立てたものですが、散った桜の花びらが緩やかに流れる川面に浮かび、ゆっくり流れる様を見事に捕らえていると思います。心豊かにゆったりとそんな風情を味わいたいものです。</p>		

さて、新年度がスタートしました。甲府市は開府500年の節目の年、中核市に移行しました。教育委員会としましては、武田氏館跡歴史館「信玄ミュージアム」がお陰さまで、先週4月5日に無事オープンしました。今後は中道北小の移転、玉諸小の校庭拡張や緑が丘スポーツ公園の整備等、大きな事業に取り組んでいかなければなりません。

また、学校教育におきましては、新学習指導要領への移行、教員の多忙化改善、教員の急速な世代交代への対応や学力向上、不登校、いじめ問題への対応など教育課題が山積しています。

「教育は人なり」といいますが、学校教育の成否は教師の資質能力に負うところが極めて大きいと言えます。したがって、「思い遣る心の育成」や「生きる力を育む」教育を柱とした甲府の教育を推進していくために、子供たちにとって良好な教育環境を整えると共に直接指導にあたる教職員が働きやすい環境づくりや支援する体制を一層整えていきたいと考えております。また、様々な教育課題を解決していくためには、これまで以上に学校や保護者、地域、市長部局との連携を図りながら、教育委員会が一丸となって取り組んでいかなければならないと考えております。

教育委員の皆様には、これまでも増してお力添えをいただくと共に、忌憚のないご意見を頂くなかで、教育委員会の役割をしっかりと果たして参りたいと考えております。本年度もよろしくお願いたします。簡単ではありますが、新年度にあたってのあいさつといたします。

## **(2) 会議録署名委員の指名**

### **小林教育長**

会議録の署名委員は、市川職務代理者を指名します。

## **(3) 前回会議録の承認**

### **小林教育長**

前回の議事録について、事前に配布されておりますが、何かご意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、承認いただいたということでありありがとうございます。

**【原案どおり決定】**

(教育委員会承認)

## **2 議事**

### **(1) 議題**

#### **小林教育長**

議題 第10号 平成31年度小中学校の修学旅行及び林間学校の実施について 資料に基づきまして、寺田学校教育課長より説明をお願いします。

(寺田学校教育課長より資料に沿って説明)

#### **小林教育長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

**原委員**

15ページの修学旅行実施予定一覧表について、前年までは全ての小中学校に写真屋さんや添乗員さんがいたと思うのですが、今回中道南小学校だけ写真屋さんや添乗員さんがいないのは何か理由があるのでしょうか。

**寺田学校教育課長**

細かな理由は確認しておりませんが、恐らく写真等については先生方が代わりに撮るというような形になっているのだと思います。

**原委員**

添乗員さんも写真屋さんもいらっしゃらないということですので、先生方が写真を撮ることに熱心になってしまって子どもたちを見守るなどの本来の役割が疎かにならないようなご配慮をお願いしていただきたいと思います。

また、16ページの林間学校の件ですが今までは宿泊場所が八ヶ岳、愛宕山、高遠で分散していた気がするのですが、今年、大國小学校だけが高遠になっているのは何か理由があるのでしょうか。

**寺田学校教育課長**

保護者の負担軽減などを考える中で、八ヶ岳ですと宿泊代が軽減できることや移動時間がかなり短縮できるということもありまして、県内にある八ヶ岳にシフトしてきているのだと把握しています。

**原委員**

わかりました。では、大國小学校が高遠というのはなぜなのでしょう。

**寺田学校教育課長**

従来も利用していましたので、そこが使い勝手が良いというようなことが理由で継続して利用しているものと思います。

**原委員**

わかりました。

ありがとうございました。

**寺田学校教育課長**

先ほどの中道南小学校につきましては、これから修学旅行に出発いたしますので、ご指摘のあったことについては留意するように教育委員会から話をしたいと思います。

**原委員**

よろしく申し上げます。

**小林教育長**

一般的な話ですけど、八ヶ岳少年自然の家を使う場合には、大きい学校は優先順位が後になってしまったり、重なってしまう事が多いです。一方で高遠の方は、大きな学校が取りやすいという意味での利便性などがありますので、そういったことを総合的に考えているようです。

**原委員**

昨年まで分散されていたので全体的にバランスがよいと思いましたが、今年は一箇所に集中していて理由が気になりましたので質問をさせていただきました。

**小林教育長**

多分、学級数が減ってきていたり学校規模が小さくなってきているので、受け入れる方も対応が可能になっていきているのではないのでしょうか。

**原委員**

わかりました。

**小林教育長**

ほかにはないでしょうか。

**末木委員**

先ほどの説明の中で修学旅行の費用負担の軽減ということで大変配慮をいただいているとのことですが、そうはいつてもかなりの額を負担することになりますので、公的な就学援助というようなものはあるのでしょうか。

**寺田学校教育課長**

要保護、準要保護の世帯につきましては全員に共通する経費部分を学事課から補助する制度がございます。

**末木委員**

わかりました。

**小林教育長**

ほかにはないでしょうか。

**岡田委員**

16ページの中学校の林間学校についてですが、学校によって泊まりじゃなかったり泊まりだったり内容が様々なのですが、内容についてはあくまでそれぞれの学校の先生に一任して実施しているということよろしいでしょうか。

### **寺田学校教育課長**

細かい内容についてはこちらの方から特段発しておりません。林間学校ということですので、大きな目的やねらいとしては「自然との触れ合いの中で、体験を通して」というのがありますけども、あとは各学校の子どもの実態に応じて適切な内容を学校で選択していただいているというように理解しております。

### **岡田委員**

ありがとうございました。

### **小林教育長**

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

それでは原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

### **小林教育長**

議題 第11号 甲府市立図書館条例施行規則の一部改正について 資料に基づきまして、本田図書館長より説明をお願いします。

(本田図書館長より資料に沿って説明)

### **小林教育長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

よろしいでしょうか。

それでは原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

それでは原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

### **小林教育長**

議題 第12号 甲府市学校施設のスポーツ開放に関する規則の一部改正について 資料に基づきまして、小林スポーツ課長より説明をお願いします。

(小林スポーツ課長より資料に沿って説明)

**小林教育長**

報告が終わりました。ご意見、ご質問等ありませんか。

**末木委員**

改正理由で早朝開放をしてスポーツの機会を充実させるというのはわかるのですが、利用者による登校時の児童・生徒への声かけというのは安全面との関係はあるのですか。

**小林スポーツ課長**

委員さんのおっしゃるとおり、通常使えば終わりということになるのですが、朝なのでちょうど登校してくる子どもがいますので、地域で子どもを守るという面も考えて更にという形の中で利用者の方が帰りながら子どもの安全を守るということもできれば、ということで付け加えさせていただきました。

**末木委員**

学校開放にあたっては、学校だけでなく地域の人も交えた話し合いもあるかと思うのですが、その中でそういうことも目的であるということは話をしてあるのでしょうか。

**小林スポーツ課長**

はい。話については今後できればと思っております。

**末木委員**

わかりました。

**小林教育長**

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

それでは、原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

**小林教育長**

議題 第13号 甲府市学校職員の勤務時間等に関する規則の一部改正について 資料に基づきまして、寺田学校教育課長より説明をお願いします。

**小林教育長**

説明が終わりました。ご意見、ご質問等ありませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

それでは、原案のとおり決定いたしました。

**【原案どおり決定】**

(教育委員会承認)

**小林教育長**

報告 第4号 甲府市議会3月定例会の審議状況について

報告 第5号 予算特別委員会の審議状況について

資料に基づきまして、星野総務課長より説明をお願いします

**小林教育長**

説明が終わりました。ご意見、ご質問等ありませんか。

**市川教育長職務代理者**

教員の多忙化解消ということで、答弁の中でも昨年の6月と11月の調査で比較したところ改善が見られたということで色々な取組をしていただいて成果が出たのではないかと思います、6月と11月というのは割と結果が出しやすい時期ではないかという気がする、違う月にすると果たしてどうなるのか、というのが少し疑問として残るかなと私は個人的に思っています。各学校で取組を進めているところでありますし、これらも成果を期待できるかなという気はしていますが、学校というところは「授業の良し悪しは準備にかけた時間に比例する」という文化があります。ですから、そういうことを教育委員会としてどのように考えていくのか、というようなことになりまして、それから、ある程度若い経験年数の少ない教諭はどうしても準備にたくさん時間がかかります。そういったところのサポートをどうしていくのか、ということにも目を向けていきながら取組をしていけばよいのかなあというようなことを思います。以上です。

**小林教育長**

学校教育課長何かありますか。

**寺田学校教育課長**

調査する時期につきましてはご指摘に部分もあると思いますので、また今後考えていきたいと思いますが、経年で変化を見ていくためには6月、11月この二つの時点での調査というのを継続して行おうと思っております。また、昨年度も多忙化改善の取組をしているわけですが、今年度も新たに学校現場で支援するスタッフの配置を増やす中で市単教諭の増員や、県の共同学校事務室のモデル地区の指定を受けまして、事務の先生方の事務処理の向上を図る中で教員が子どもと向き合う時間を確保する、というような新たな取組みも考えているところです。以上です。

**小林教育長**

よろしいでしょうか。

ほかにはないでしょうか。

### **原委員**

36ページと50ページで同じ議員さんが「多職種の連携」についての質問を出されていて、子どもたちがたくさん専門的な職種の方々に守られているなあという感想を持ちました。その中で顧問弁護士等からの助言を受けることになっているとありますが、野田市の事件以来、教育現場であってはならないのですが、弁護士に出ていただかなければならないような事例が甲府市では幸い今のところないようですが、いつ起こるかわからないという状況で、顧問弁護士も確かに対応していただけると思うのですが、何か起きた時は初動の対応というのがとても大切だと思います。そうすると市の顧問弁護士がすぐにそれに対応していただけるかというところが少し私は不安がありますので、甲府市教育委員会としてスクールロイヤーを契約するというような予定はないのでしょうか。

### **星野総務課長**

今のところはないのですが、市の顧問弁護士は毎週定期的に来ていただいていますし、早急に対応しなければならない時は、来ていただいたり、直接行くといった対応をとれる体制がありますので、今の時点ではそういった形でいきたいと思いますが、今後、今おっしゃったような色々な課題が多くなってくるとそれに対応しなければならないと思いますので、そこについては適宜検討をしていきたいと思っています。

### **原委員**

是非お願いしたいと思っています。

先ほどの申しましたとおり迅速に対応しなければならないということの中で、弁護士の方は期日の決まった業務がとても多いのでとっさにというのがとても難しいというのを存じ上げておりますので、例えば、ほかの弁護士の方と契約するのではなくて、弁護士会と何かあった時には対応していただけるようにしておくのが一案としてはあると思います。そうすることで、弁護士会に相談すればすぐ対応してくださる方を紹介していただけることもあると思いますので、そういったことも含めてあくまで希望ですけど、予算もかかる問題ですので即座にというわけにはいかないと思いますが、子どもたちを守るために是非今後の検討の一つに加えていただきたいと思います。よろしくお願いします。

### **星野課長**

わかりました。

### **小林教育長**

ほかにはないでしょうか。

では確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)



### **小林教育長**

報告 第6号 第3次甲府市子どもの読書活動推進計画の概要について 資料に基づきまして、本田図書館長より説明をお願いします

### **小林教育長**

説明が終わりました。ご意見、ご質問等ありませんか。

### **岡田委員**

質問ではないのですが、私は高校を卒業した子と中学生と小学生の3人の子どもの子育て中なのですが、それぞれ3人性格が違いまして、学校でちょっとしたトラブルを起こしてしまったり、ずっとではないのですが心が落ち着かないこともあったりする中で、子ども1日6時間くらい市立図書館で過ごさせていただいたこともあります。それぞれ親も子どもも絶対に図書館の建物の外には出ないという約束で好きなところで好きな本を持って読むということを毎週土曜日や日曜日に行く中で、それが良かったのかわかりませんが、子どもなりに落ち着いてきたり、考える時間を持てたという経験がありました。そうしていくうちに子どもも自然に何かあったら、例えば、学校で友だちとケンカしてしまい、気分転換で休み時間に図書室へ行って過ごそうとか、そういう習慣が身についてきているようで良かったなあと思っています。

小学生のうちは親が連れて行く方が良いと思うのですが、私は下鍛冶屋町というところに住んでいて、中学生や高校生が図書館に自転車で行くにはちょっと遠いかなと思いますし、バスとかでも行けるのかもしれないのですが、アクセスが難しいと感じておりますので、県立図書館や科学館のように子どもたちも気軽にバスで行けるようなルートが市立図書館にもあれば、ちょっと行きたいという時に行けるようになるので、ありがたいと日々感じております。以上です。

### **本田図書館長**

本数はそんなに多くないのですがバスが通っておりまして、電車は身延線の金手駅が最寄駅になります。遠方にいる方でなかなか来ることができないという方のために、なでしこ号という移動図書館がありまして、市内33箇所を毎月2回定期便で回っておりますので、そのことについてPRをして広く知っていただくということに努めたいと思います。

### **岡田委員**

身近に利用していきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

### **小林教育長**

ほかはないでしょうか。

### **原委員**

図書館では、借りた本に対して過去の履歴というのは、どのような形で管理しているのでしょうか。

### **本田図書館長**

現在、借りている本の履歴というのは、コンピューター上で表示されます。そして、過去において借りたものというのは、基本的にはそれは個人情報にあたるので見られない状況でして、カウンター上のパソコンはそのような表示にさせております。

### **原委員**

例えば、子どもが本を借りに行つて過去に自分が借りた本の履歴というのは、手元に残っていないということでしょうか。

### **本田館長**

はい。

1回1回借りていただいたときにジャーナルというレシートみたいなものは出ますので、それを溜めておいていただくか、インターネットのホームページに子ども向けの読書教育ができる様式がありまして、それをダウンロードして印刷していただければ、借りた本の感想などを書き込めるようなノートのようなものが作れますので、そういった方法で管理ができます。

### **原委員**

わかりました。

実はつい最近の報道で、借りた本のデータを通帳のようにする読書通帳というのをやっています、それで子どもたちが本を借りるきっかけになったということを知りました。銀行の通帳と同じ様な形で全部自分が借りた本が載っていて、なおかつ借りた本の金額が右側に出てくるもので、通帳を子どもは持てないのですごく大人になった気分になるので、それが目的で借り行くという子どももいるらしいです。全国で70箇所それを採用しているところがあって貸出率が大変アップしているようで、借りるだけ借りて読まなければ何なりませんけど、そういうのが一つのきっかけで図書館に行ってみようとか、本を手にしてみようとか、実際借りてみて読んでみたら楽しかった、というきっかけ作りになるのではないかと思います。読書通帳を既にご存知だと思いますが、お考えいただきたいというのと、導入するにあたってもお金もかかることですので即座にというわけにはいきませんが、自分が読んだ本がきっちりわかるというのはよい事だと思いますし、その金額が出ているのも楽しいのかなと思いますので、こういったものを作っていたけるといいなと思います。もし、それを作るにあたって費用がかかるのであるならば、例えば読書手帳を安価で販売して、おじいちゃんやおばあちゃんが誕生日に買ってあげたりすることで、本を借りるきっかけになると思いますので、参考までですけどご検討いただければと思います。

### **本田館長**

読書通帳につきましては、県内では富士吉田市と富士河口湖町が導入しておりまして、実際に私も見に行き、本当に銀行のATMみたいに記帳するというような形になっておりました。やはり読書履歴のデータベースとパソコン等と連動させるための費用と通帳の費用が相当かかるというのは承知しております。

**原委員**

子どもの学力向上に読書というのは大変かかわってくる問題だと思いますので、費用がかかるというのは大変なことだと思いますけど、少しでも子どもたちが本を手にする機会が増えればよいと思いますので、よろしく願いいたします。

**本田館長**

はい。

検討させていただきます。

**小林教育長**

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)

**3 閉会****小林教育長**

それではこれもちまして、4月定例教育委員会を閉会します。